

- (4) リーチ後に認められていないアンカンをしたあと、上がり宣言したとき
- (5) テンパイしていないのに上がりを宣言したとき
- (6) 役がないのに上がりを宣言したとき
- 3) リーチ時の間違い
 - ノーテンリーチ、すなわちテンパイしていない状態でリーチを宣言し流局したとき
 - (リーチ者が流局時に手牌を公開した際発覚し、罰符が適用されるが、他者が上がるなど流局にならなかった場合にはペナルティはない)
- 4) その他
 - (1) リーチ後のアンカンミス（待ち牌、待ちの形、アガリの形 が変わってしまうカン）を犯したとき
 - (2) 上がった後に手牌をすぐに崩してしまう行為
 - (3) リーチをかけて流局になった状態で手牌をすぐに崩してしまう行為
 - (4) ゲーム続行を不可能にする行為
- 5) チョンボの局は基本的にノーカウント
 - (1) チョンボが発生したら罰符（満貫点数）を支払ってその局はノーカウント扱い
 - (2) チョンボ状態のままでも続行し流局したときは、ノーカウントなので場3,000のノーテン罰符は生じない。積み棒は増やさず、リーチ棒はリーチ者に戻してやり直す
 - (3) 誤ロン（チョンボ）とロン
 - 誤ロンと正常のロンが同時に起きたときは、上がり優先で誤ロンはなし
- 6) 包（パオ）とチョンボ（パオ：基本12を参照）
 - パオが生じているとき、チョンボ行為で役満を阻止することは、ルール上は可能。ただし以後げんきかいへの参加は遠慮してもらう
- 7) 誤ロン、誤ツモ上がりは、チョンボ（手牌を倒す、倒さないは関係なし）
- ② 上がり放棄（正確には上がり禁止） 罰符はなし
 - 1) 多牌、少牌のとき（宣言する必要はない）
 - 2) 喰い替え違反をしたとき
 - 3) 副露（喰ったメンツをさらすこと）の間違いをしたとき
 - （副露自体は成立し、誤ったメンツをさらしたまま続行する）
 - （打牌前に気付いた場合は供託（1,000点）で済ませ、訂正を認める）
 - 4) 上がり放棄が起きたとき、ポン、チー、カンをすることは禁止される。流局時